

鬼怒テクノ通り希少動植物種モニタリング検討会

第1回 議事録要旨

1. 日 平成13年12月7日(金) 14:00 ~ 17:30
時:

2. 場 埴田会館 4階 会議室
所: 栃木県宇都宮市埴田 1-2-23

3. 検 1. 検討会の規約(案)
討内 2. これまでの調査結果及び保全作業
容: 3. 工事の計画
4. モニタリング調査及び保全対策
5. その他

4. 議 1. 検討会の規約(案)
事要
旨:

- 第2条(目的)の「～円滑な道路整備の実施にあたり～」の「円滑な」は削除することとし、修正した条文を次回検討会で報告する。
- 会議の公開は「議事要旨の公開」によるものとし、条文への反映については次回検討会で報告する。

2. これまでの調査結果及び保全作業

- 今後、計画地内で確認された移植が必要な貴重植物については、地権者が樹木の伐採等を行う前に移植する。
- 鬼怒テクノ通り、ならびに IC 周辺開発事業における、動植物の保全に係る一連の検討経緯を資料として取りまとめ、次回検討会で報告する。

3. 工事の計画

- 平成 16 年 3 月までの工事計画全体についての内容確認を行い、平成 14 年 2 月までの工事実施については了承を得た。平成 14 年 3 月以降の工事実施については 2 月までのオオタカ調査の結果を踏まえて協議する。
- 3 月～8 月まではオオタカの営巣時期に該当するため、工事計画上の十分な配慮が行えるように、工区・工種ごとの実施期間、使用機械、ならびに作業員数等の詳細な計画を次回検討会で報告する。

4. モニタリング調査及び保全対策

- オオタカの調査手法(時期、時間帯、観察地点等)について了承を得た。また、孵化後はオオタカに影響を与えない範囲内で、雛の数や巣立ちの状況を観察するよう努める。調査結果は数日中に、営巣放棄等の予兆が観察された場合は直ちに当検討会委員に報告する。
- ミヤマウズラの生育状況については適宜状況を報告する。
- オオムラサキの越冬幼虫についてはモニタリング調査を実施する。

5. その他

- 次回検討会は2月22日の実施を予定し、検討会資料については事前に配布するよう努める。